



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：有田 速人（1年次）

もう2019年も終盤も終盤。12月のこの時期といえば忘年会シーズンで、今年度を思い思いに振り返り、整理し、来る新しい年に備える重要な時期ですが、私は不覚にも風邪をひいてしまいました。本格的な風邪をひいたのは10年ぶりぐらいでしょうか。一応体力には自信があるつもりだったので自分が風邪をひいたことに驚きました。やはり根拠のない過信はよくありませんね…。

この時期になると自然と受験生時代の記憶が蘇ります。予備校に行くと、大体玄関のすぐ近くに“センターまであと〇〇日！！”みたいな張り紙がはってあって、30と書いてあればまだ時間はあると自身を鼓舞していましたが、20になると焦りだし、10を切ると動悸と吐き気がし、4日前とか3日前とかになると色んな意味で諦めるようになる、まあ大体の受験生の心境としてはこんな感じでしょうか笑

当時の医学部の受験はセンターでほぼ決ってしまっていたので人生大一番というに相応しい瞬間でした。センターが終わると、各々採点を始めますが、解答はネット以外にも試験翌日の新聞にも掲載されます。各教科の解答の掲載が終わった次のページには、大手予備校K塾から全国の受験生にメッセージが書かれていました。

“あなたの人生まで採点しないで下さい”

採点終わりの自分にとってそのまま飲み込むにはなかなか苦しい一文だったことを覚えています笑

あれから10年近く経ったと思うと、苦いような懐かしいような不思議な感情を覚えます。…脈絡も何もない昔話はこのぐらいにしますね。

今年度は多方面で様々な先生方、職員の方にご迷惑をおかけしお世話になりました。

本当にありがとうございました。

来年はもっとまともな研修医になれるように研鑽を積んでいきますのでどうぞ宜しくお願いします。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。